

## 2020年より 補助金申請 の手続きに、 ジェイ・グランツ 電子申請システム「Jグランツ」が導入されます！

「電子申請」とは、インターネットを利用して申請・届出をする方法で、**いつでも・どこでも**手続きができます。

また、電子申請により郵送が不要となるため、書面で行う申請に比べて、移動や郵送等の**コストが掛からない**、法人情報や過去の申請情報を自動転記することにより、**入力の手間の削減（ワンスオンリー）**、ログイン時の認証機能により、**書類の押印が不要**等のメリットがあります。ぜひ電子申請をご利用ください。

### 電子申請のメリット

- 24時間365日、自宅や職場など、いつでも・どこでも申請が可能です。
- 移動時間や交通費、郵送費などのコスト削減が期待できます。
- 過去に申請した情報の入力や、書類の押印が不要になります。

### 対象の補助金

経済産業省の補助金では、**2019年度補正、2020年度当初予算で27補助金が対象**となります。他省庁、自治体の補助金も含めて随時拡大予定です。

(主な対象補助金)

**中小企業生産性革命推進事業、JAPANブランド補助金、サービスサポイン補助金 等**

※対象補助金の詳細は、経済産業省のホームページでご確認ください。

※「Jグランツ」のホームページ

はこちらから → <https://jgrants.go.jp>



電子申請にあたっては

## GビズID【gBizプライム】の取得が必要です！

ジー・ビズ・アイディー

**gBiz  
ID**

電子申請にご利用頂ける「**GビズID**」とは、1つのアカウントで複数の行政サービスにアクセスできる認証システムです。

- GビズIDのうち「gBizプライム」でIDとパスワードを取得することで、補助金の電子申請が可能に！
- 申請から取得まで2~3週間を要しますので公募開始前からのご準備をお勧めします。無料で取得出来ます。

※「GビズID」の詳細については、以下のホームページをご覧ください。

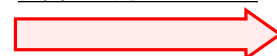
GビズID

検索

<https://gbiz-id.go.jp>



「GビズID」のご利用方法は、裏面をご覧ください。



# 「G Biz ID」のご利用方法

## Step 1

### 「G Biz ID」のアカウント取得

今でも取得できます！

#### <手続き方法>

1. 「G Biz ID」のホームページから「gBizIDプライム作成」のボタンをクリックして、申請書を作成・ダウンロード



「G Biz ID」には、2種類のアカウントがありますが、補助金申請の手続きには、「g Biz IDプライム」のアカウントが必要です。

2. 必要事項を入力して、作成した申請書と印鑑証明書を「G Biz ID運用センター」に郵送
3. 申請が承認されると、メールが送られてきます（審査に2週間程度要します。）
4. メールに記載されたURLをクリックして、パスワードを設定したら手続き完了！

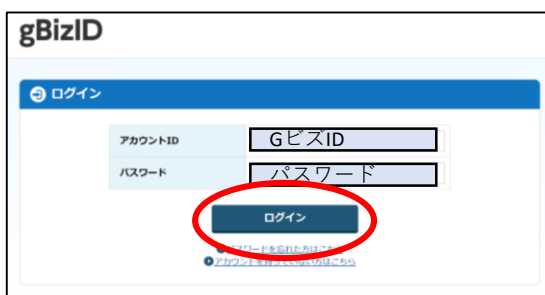
## Step 2 補助金申請システム(J Grants)へのログイン

取得した「G Biz ID」を用いて、J Grantsへログインすることで、補助金の電子申請が実施できます。

- J Grantsのトップページ(<https://jgrants.go.jp>)を開き、画面右上の「ログイン」ボタンを押下します。



- 「G Biz IDでログイン」ボタンを押下し、Step 1で取得したアカウントID、パスワードを入力後に「ログイン」ボタンを押下します。



### 【お問い合わせ】

- 「G Biz ID」ヘルプデスク **06-6225-7877**  
・受付時間：午前9時～午後5時 ※土・日・祝日、年末年始を除く
- 「J Grants」経済産業省問合せ窓口 **jgrants@meti.go.jp**

# 経済産業省におけるJグランツの利用対象補助金

## 2019年度補正予算（7補助金）

1	小規模事業者持続化補助金
2	ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（※）
3	サービス等生産性向上IT導入支援事業（※）
4	事業承継補助金（※）
5	インバウンド需要による地域消費拡大推進事業
6	大企業人材等新規事業創造推進支援事業
7	アジアDX等新規事業創造支援事業

- 2019年度補正予算における1～3の事業は、「中小企業生産性革命推進事業」の内数に含まれます。
- （※）を付した補助金については、既存システムとJグランツとを組み合わせ利用。今後、Jグランツの機能拡充を通じて、Jグランツに統合予定。

# 経済産業省におけるJグランツの利用対象補助金

## 2020年度当初予算（20補助金）

1	質の高いインフラの海外展開に向けた事業実施可能性調査事業
2	技術協力活用型・新興国市場開拓事業（研修・専門家派遣）
3	質の高いエネルギーインフラの海外展開に向けた事業実施可能性調査事業費補助金
4	低炭素技術を輸出するための人材育成支援事業費補助金
5	伝統的工芸品産業支援補助金
6	皮革産業振興対策事業
7	JAPANブランド育成支援等事業
8	商業・サービス競争力強化連携支援事業(新連携支援事業)
9	産油国石油精製技術等対策事業費補助金
10	石油ガスの流通合理化及び取引の適正化等に関する支援事業（構造改善推進事業）
11	原子力の安全性向上に資する技術開発費補助金
12	社会的要請に応える革新的な原子力技術開発支援事業
13	原子力産業基盤強化事業
14	産学融合拠点創出事業
15	ヘルスケアサービス社会実装事業
16	地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業
17	省エネルギー投資促進に向けた支援補助金（※）
18	電気自動車・プラグインハイブリッド自動車の充電インフラ整備事業費補助金（※）
19	技術協力活用型・新興国市場開拓事業（社会課題解決型国際共同開発事業）
20	商店街活性化・観光消費創出事業